

第16回産業振興ビジョン協議会（書面開催）におけるご意見に対する本市対応内容

			カテゴリー	発言要旨	対応内容
1	本編	P. 63	内容確認	企業立地件数の指標が実績3.7件／年に対し、計画3件／年と後退しているが。	前はあらかじめ五代南部工業団地拡張地や既存工業団地の未利用地等があったため、短期間でも件数が見込めました。しかし、今回は産業用地の在庫がなく、これから開発して土地を用意するまで期間を要することから1年あたりの件数は低くなっています。
2	本編	P. 72	内容確認	「女性の正規職員の割合」目標数値は、現計画より下方修正ということか。	目標値を以下の通り見直しました。 前回50.6%：県の目標(現状値+8.0ポイント増)と同ポイント増数で設定。 今回43.4%：H29水準(県40.8%、市41.1%)を踏まえ、目標を全国水準43.4%に変更(前橋市現状値+2.3ポイント増)。
3	本編	P. 2	補足説明	ビジョンの計画期間を「3年」から「5年」に修正したことについて説明は不要か。	中長期的な視点で本市の産業振興を展開する必要があることから計画期間を5年とした旨の説明を追記いたします。
4	本編	P. 7	補足説明	「リカレント教育」は脚注が必要ではないか。	ご指摘のとおり追加いたします。
5	本編	P. 51	修正等	課題①で「基幹産業」が唐突に出てくるが、「基幹産業」の定義は何か。	雇用力の高い製造業、他市と比較して規模の大きい建設業、多くの小規模事業者が属する卸売業・小売業等を基幹産業と定義します。
6	本編	P. 72	修正等	図表中「女性の正規職員の割合」が、資料1のP1では43.3%となっているが、本表では41.1%となっている。どちらが正しいのか。	正しい値は41.1%であり、資料1については誤植です。
7	本編	P. 24	修正等	本編P24において、図表の「重工業」の下に、余分な罫線がある。	ご指摘のとおり修正いたします。

			カテゴリー	発言要旨	対応内容
8	本編	P. 28, 29	修正等	図表の「従業者数」の左に、余分な列がある。	ご指摘のとおり修正いたします。
9	本編	P. 57	修正等	「ミスマッチング」と「ミスマッチ」が混在している。	「ミスマッチ」に統一いたします。
10	本編	P. 59, 66, 74, 75	修正等	産業技術センター本所の正式名称は「群馬県立群馬産業技術センター」である。	ご指摘のとおり修正いたします。
11	概要版		修正等	戦略1における各戦略に紐づく主な取り組みにおいて、各種低利融資制度とあるが、市場金利の低下に伴い、現在の制度融資は低利融資とは言い難い。	「各種低利融資制度」を「各種制度融資」に修正いたします。
12			ご意見	産業振興ビジョンの4つの戦略の既存産業の総合的・実効的支援で国や県などの支援メニューを活用した支援が書かれております。市内の企業様が抱える技術的な課題について、市内の企業様と貴市ご担当者様が産業技術センターで相談をお受けすることもできます。連携した企業支援による産業活性化に期待しております。	本市としても、製品開発・技術開発を検討している事業者については、貴センターとの更なる連携を図り、支援を行っていきたいと考えており、今後ご協力いただきたい。
13			ご意見	改定ビジョンについて、事業者等が集まる会合において説明してもらえるか。	是非ご説明させていただければと思います。改定ビジョンやビジョンに紐づく各種施策についても事業者の方々に対し周知を行いたいと考えております。日程等についてはご相談ください。
14			ご意見	現行の産業振興ビジョンの結果を踏まえ、改定ビジョンについては、細かい部分が改善され、より良いものとなっていると思います。我々の役目は、これを活かし、周知することだと思っております。	改定ビジョン策定にあたり、ご協力いただきお礼申し上げます。事業者の方々が集まる会合等において、改定ビジョンやビジョンに紐づく各種施策についてご説明させていただきますので、是非お声がけください。